

いろいろな海の幸に大勢の観光客

～第11回きさかた「港」海の幸まつり～



7月29日、道の駅象潟「ねむの丘」で第11回きさかた「港」海の幸まつりが行われました。

天候にも恵まれたこの日は、約4,500人の観光客が訪れ、店先にならんだいろいろな海の幸を堪能し、満喫した様子でした。

なかでも、全国的なブランドとなっている岩ガキを目当てに訪れた市内外の方々は、大きくプリプリした「白いミルク」の味わいに感激していました。

イベントでは、象潟九十九島太鼓とアラゲ丸の握手会などがあり、子供からお年寄りまで楽しめたまつりとなりました。

華麗に舞う西施娘たち

～第18回西施まつり～

8月1日、第18回西施まつりが行われ、蛸崎寺から象潟公民館までのパレードや公民館ステージでは、西施娘たちが華麗に舞う「西施の舞」などのイベントが催されました。

第18代目の西施娘に選ばれたのは、仁賀保高校1年の泉屋めぐみさん(平沢)と大石絵梨さん(小国)。

西施の舞を終えた泉屋めぐみさんは「難しい振り付けでしたが、最後まで間違わないで踊りきれ、他の人ができない体験ができてよかった」、また、大石絵梨さんは「短期間の練習でしたが、西施になりきって踊ることができてよかった」と語ってくれました。



西施の舞を踊る泉屋めぐみさん(左)と大石絵梨さん(右)



大人顔負けのバチさばきを披露

真夏に響く太鼓の祭典

～第18回日本海に響け！太鼓の祭典～

7月28日、潮風公園屋外ステージで「第18回日本海に響け！太鼓の祭典」が行われ、会場には、約500人の観衆が詰め掛けました。

前半は仁賀保地域の3つの小学校の太鼓クラブ、にかほこども太鼓教室、象潟子ども太鼓教室の小学生たちが大人顔負けの迫力あるバチさばきを披露。後半は、小野花子さんによる民謡で始まり、象潟九十九島太鼓、彌高太鼓の会ほかゲスト団体による太鼓の演奏、仁賀保太鼓伝承会へと続きました。個性豊かなそれぞれの太鼓演奏は、観るものを飽きさせず、雨雲を吹き飛ばすかのように力強く夜空に響きわたりました。

更生援護功労者に知事表彰等

～秋田県手をつなぐ育成会「第49回秋田県大会」～

県内の知的障害者(児)の親の会などで組織する、秋田県手をつなぐ育成会の「第49回秋田県大会」が先ごろ大仙市で開催され、更生援護に功労のあった中村光一郎さん(大竹1区)に県知事から、また佐々木清治さん(大谷地)に秋田県手をつなぐ育成会長から表彰状が贈られました。



象潟芭蕉祭全国俳句大会



8月4日、象潟シーサイドホテルで象潟芭蕉祭全国俳句大会が行われました。

全国から一般の部542句、小学生の部2,404句、中学生の部1,085句が寄せられ、特選、秀逸、佳作が選ばれました。

市内入選者の特選・秀逸の句は次のとおりです。

◎一般の部 選者 宇多喜代子氏

【秀逸】

花むしろ俄座敷となりにけり 金子与志(妙見町)

◎小学生の部 選者 宮本秀峰氏

【秀逸】

風鈴が鳴るとあとから風が来る 戸蔭咲良:小出小6年
かぶと虫ばくより強い顔してる 齋藤大哉:上郷小5年
大花火夏の終わりの音がする 藤谷隆博:象潟小5年
ゆかたきて去年の夏より背が伸びた 伊東結菜:象潟小5年

◎中学生の部 選者 須田喜代子氏

【特選】

作曲家風鈴鳴らす夜の風 阿部芽衣:金浦中3年
先生の雷びく体育館 菱刈深里:象潟中3年
暑い夏バットかまえた俺がいる 桜井功也:仁賀保中2年

秋田県身体障害者 福祉事業関係者表彰

8月10日、秋田県民会館で秋田県身体障害者福祉大会が行われ、市内より次の方々が秋田県知事表彰を受章しました。

秋田県知事表彰

【自立更生者の部】
越川 正壽さん(北向区)

【団体育成功労者の部】
佐々木タカコさん(平沢)

おめでとうございます

奥山サトさん

7月27日、特別養護老人ホーム「浩寿苑」に入所している奥山サトさんが、満100歳の誕生日を迎えられ、このほど浩寿苑で贈呈式が行われました。

奥山さんは、明治40年7月25日生まれ。横山市長から「いつまでも元気に長生きしてください」と奥山さんに祝い状と長寿祝い金が贈られました。

100歳
おめでとう
ございます